



発行 R1・12・17 担当 上原美香

去った、7日(土)と14日(土)、2週間に渡り発表会がありました。発表会の練習が始まった頃はみんなの前で、楽しく踊っていたのですが練習を重ねていくうちに、みんなに見られているという意識が芽生え、舞台上がらなくなったり、踊らなくなったりする子がいるかと思えば、練習に慣れてしまい、舞台上でふざける子がいたりして、「当日、大丈夫かな…」と不安に思うこともありました。しかし、子ども達は当日、緊張しながらも頑張ってくれました。保護者の方からも「上手でした」「頑張っていました」などの言葉があり、嬉しくなりました。練習の時から本番当日まで、子ども達いろいろな姿をみることが出来、楽しい発表会でした。また、保護者には衣装の準備やいろいろご協力ありがとうございました。

きらりチーム

「やってみたいな！」

・ある日の園庭遊びでの出来事。お友だちとボール遊びを楽しんでいたA君。突然、保育士のそばに来るなり、「先生！バスケットやりたいからバスケットゴールになって」と言いに来ました。なぜバスケットボールを知っているんだろうと不思議に思いながらも、バスケットリングを手で作ると、少し離れたところから投げてリングに入ると喜ぶ姿が見られました。A君に話を聞くとお兄ちゃんがバスケットボールを習っているとのことでした。A君が楽しそうにバスケットをしている姿を見て、他の子どもも興味を示し遊び始めました。その後とても楽しそうに遊んでいましたよ。このことから保育士が誘うよりもお友だちが楽しんで遊ぶ姿を見て興味を示しボール遊びが発展したことは素敵だと感じました。

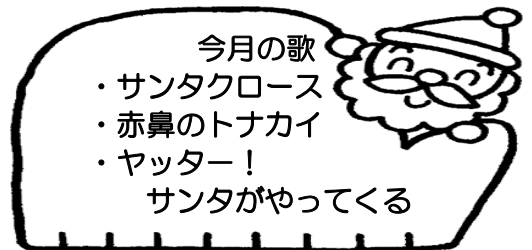
なごみチーム

「サンタさん来るかな～」

・部屋に飾っているクリスマスブーツを見て、「〇〇のは？」と聞いてくる子ども達。自分のブーツを眺めながら、サンタさんが来ることを待っているようです。食事中になると思いたすのか、サンタさんのことが話題になります。ある日の食事中の子ども達同士で会話です。「野菜、食べたならサンタさん来るんだよ」というと、「そうだよ。サンタさん、お空から来るよ」「サンタさん、飛行機で来るよ～」という他の子はみんな、そうなんだと納得したようでした。最近、子ども達の会話を聞いていると、どこで覚えたのだろうかという言葉を使うので、ビックリします。私たちの言葉を真似るので気をつけています。休みの時のどこに行ったとか、何をして遊んだ等、子ども達と会話をする楽しいです。

「公園に行きました」

・涼しくなり、週に1回は散歩を取り入れ、みんなで周りの様子を見ながら散歩を楽しんできました。始めは園周辺を歩き、徐々に歩く距離を伸ばしてきました。子ども達から「どこに行くの?」「ユニオンまで」とかいう声が聞こえるようになりました。何度か経験していくうちに「先生、公園に行こう」という声が聞こえて来た為、近くの「ひがし児童公園」まで散歩に行きました。公園に着くと、初めての遊具に戸惑いながらも、ジャングルジムに挑戦する姿が見られました。これからも、公園に行き散歩を楽しみたいと思います。



・肌寒くなっている為、園庭遊びの時靴を履いて遊んでいます。サンダルやスリッパだと幼児園庭の固定遊具で遊ぶ時、怪我をする恐れがあるので、登園は運動靴で登園してください。お願いします。
・1月6日(月)は新年会があります。正装で登園してください。